



# 群馬県がん患者団体連絡協議会 ニュースレター♪

2019年7月  
第73号

編集・発行/公益財団法人群馬県健康づくり財団

## 主な内容

- 1 令和元年度総会・交流茶話会  
開催報告
- 2 新会員さんからのごあいさつ
- 3 がん征圧共同キャンペーンの  
お知らせ



2019.6.29  
がん連協 総会・交流茶話会を開催しました

6月29日(土)、群馬会館広間にて、当協議会総会・交流茶話会を開催しました。

当協議会加盟の15団体中、12団体の代表者と、小山顧問、小出顧問、神田顧問、二渡顧問がお忙しい中出席してくださり、「役員改選について」、「平成30年度の活動報告及び収支決算並びに監査報告について」、「令和元年度活動計画及び予算について」、「新会員の加盟について」それぞれ審議され承認されました。

新会員として、「女性がん患者会 ぱるれ」が加盟し、16団体での活動となります。

新役員は、下記のとおりです。【任期：令和元年度総会～令和3年総会】

- 会長 大島主好(群馬あかぎ互療会) 【再任】
- 副会長 塚越宏一(ひまわりの会) 【再任】  
土屋徳昭(群馬ホスピスケア研究会) 【再任】  
岡庭和子(生菜の会) 【再任】  
早川尚代(笑みの会) 【再任】
- 運営委員 狩野太郎(群馬がん看護研究会) 【再任】
- 監事 武井芳恵(1.2の3で温泉に入る会ぐんま) 【再任】  
武藤茂美(あけぼの群馬) 【再任】 ※敬称略

2年間、よろしくお願  
いいたします。



総会終了後は、昼食をとりながら各団体の活動予定などの報告もあり、なごやかな時間を過ごしました。

交流茶話会は、65名ほどの参加があり、各テーブルでのお話や、市民講座講師の砂川先生にもご参加いただき、講演時にはお聞きできなかった話をうかがう事ができました。

## 総会の様子



## 交流茶話会の様子



## 新会員さんからのごあいさつ

### 女性がん患者会 ぱるれ

“ぱるれ”とは、フランス語で“おしゃべり”という意味で、女性のためのがん患者会です。がん種は何かの特化したものではなく、全種を対象としております。年齢制限もありません。女性であればどなたでも参加できます。

長い人生の中で、女性は、女性、妻、母、などと役割が変わっていきます。それぞれの立場でがんに向き合っていく時の、不安、辛さに寄り添っていきたいと思い、このようながん患者会を立ち上げました。日常生活の中で、夫や子供など家族の前では言いにくいことなどをこの患者会で吐き出してください。泣いても大丈夫です。心身を開放してほしいと思います。

平成30年4月に会を発足して、現在1年と少し経ったところですが、その間20代～80代の女性が訪れました。皆さん穏やかな表情となり帰宅されています。今後も、同じ女性として、がんになった皆さんに寄り添っていきたいと思っています。宜しく願いいたします。

代 表 松井 葉子



## がん征圧共同キャンペーン開催します！

**2019.9.22（日）桐生競艇場**で開催します。内容は、がん連協のティッシュとリーフレットの配布・乳がんモデルの展示を予定しています。時間等は決まり次第お知らせいたしますので、もう少しお待ちください。ご協力をお願いいたします。

群馬県がん患者団体連絡協議事務局：371-0005 前橋市堀之下町 16-1  
(公財)群馬県健康づくり財団 企画広報課内 TEL：027-269-7820